



2013年度春期卒業式・中医薬膳師資格認定式が行われました



去る3月20日(祝)、虎ノ門の中華レストラン「TOKYO源」にて、本草薬膳学院2013年春期卒業式及び中医薬膳師資格授与式が行われました。卒業生、講師を併せて25名、終始和やかな雰囲気では無事に終了いたしました。



答 辞

17期土日中医薬膳師コース 中山 むつみ



本日、私達17期生一同は、晴れてこの本草薬膳学院の卒業を迎えることができました。この晴れの日、このような素晴らしい卒業式を挙げていただき、また、諸先生方から心温まる式辞のお言葉を賜りましたこと、深く感謝し御礼申し上げます。

思えば薬膳を学びたいという思いだけで本草学院に入学し、初めて聞く言葉や食薬名、そして味、改めて一年という時の短さを実感せずにはられません。

初めての神田、道に迷いながらどうにか学校にたどりつき、級友の顔を見て「どんな思いで学びに来ているのかな?」「どこから来ているのかな?」と思ったあの日。

今では一人一人の薬膳に対する思いや遠く山口県から学びに来ていらっしゃる方、子どもの健康を願い食に興味のある方、薬膳を将来の仕事に結びつけたいと思っている方など多くの友に出会うことができました。

そして、こよなく中医学が好きで、薬膳の良さを伝えたいと、情熱あふれ経験談を交えながら教えてくださった青木先生。わかりやすく丁寧なおいしい薬膳料理を教えてくださいました万屋先生。

学んだことが単語としてしかとらえられず困っていた時に劉先生より総合的な考え方、基礎基本から繋がっていることの裏付けの大切さを体験を通して学ばせていただきました

いつも丁寧に宿題の添削をくださった平尾先生ありがとうございます。

中医学の奥深さに触れ、今ようやく薬膳のスタートラインに立つことが出来るようになったと思います。

振り返ってみますと、授業後実習で習った生薬をみんなで買いに行き分け合ったこと。老舗の中華料理店で薬膳メニューをいただきプロの料理に触れたことなど、楽しく、多くの素晴らしい時間を共有することができました。また、宿題が分からず、くじけそうになった時、みんな同じ思いで勉強しているのだと励まされました。また、「卒業後も、ずっと仲間として変わらず交流を続けていきたいね。」と話していました。

最後になりますが、ここにいるすべての卒業生がそれぞれの感謝の気持ちや思い出で、あふれていると思います。

薬膳の世界に飛び込んだ私達を暖かく育て、見守り、薬膳のすばらしさを伝えようと常に熱意あるご指導をくださった諸先生方、調理の準備、宿題レポートなどきめ細やかに当たってくださった事務の方、そして、くじけそうになったとき支えてくれた友に感謝申し上げます。私達は学んだことを生活の中に活かし、これからも夢の実現にむかって進んでいきたいと思ひます。



卒業生を代表してお礼の言葉とさせていただきます。